



# やまゆり

学校だより

令和5年4月28日

8号

学校長 杉本 賢二

校訓  
学校教育目標  
校内研究主題

「和の心」  
「社会に貢献しながら、自立する生徒の育成」 一気つき・考え・実行するー  
「WEBQUを活用し、学級の安定と活性化を図る」

道志中学校 PTA 新聞 65号

## そ だ つ

### PTA会長 山本 学さん

本年度PTA会長を務めさせていただきます山本学です。日頃よりPTA活動にご理解、ご協力いただきまして、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染による様々な制限も徐々に落ち着きを見せ、社会や学校での生活もコロナ前に戻りつつあります。PTA活動においても、感染対策に注意しながら、新たな課題に取り組むため、学校・家庭・地域の連携が重要となります。先生方、保護者の皆様で子ども達とのつながりを大切に育み、協力しながら、子どもたちが心地よく活動できる環境作りに励みたいと思います。

最後に活動にあたっては、これまで同様、保護者、地域の皆様からのお力添えを賜る場面が多々ございますが、改めて1年間、よろしく願いいたします。

### 校長 杉本 賢二

令和5年度のPTA組織が承認され、各専門部の活動の方向性も確認されました。PTA役員・保護者の皆様のご理解とご協力により、より良い教育を実践していきたいと思っております。

PTA活動では、令和4年度の佐藤会長を中心にPTA役員の組織の改正を行い、各専門部の活動内容も改善しました。生活部会では「いじめ・不登校予防」、文化部では、ふるさと道志村で働く職業人から働くことや生き甲斐について考える「キャリア教育」、体育部では、「グラウンドの環境整備とマラソン大会の安全体制確立への協力」をして頂きました。さらに、PTA役員にも参加して頂いた制服検討委員会で、防寒・防暑・性差等に対応した新制服も制定しました。

これらの活動は生徒に大きな教育成果があった他に、山梨県PTA協議会からも高く評価され、2月に行われた「単位PTA会長等役員予定者研修会」で中学校代表として発表しました。発表後には、「教職員にしかできないことをチームで実践し、生徒の集団の安定と活性化を構築し、先進的なPTA活動でさらに発展させている。」と評価されました。また、4月18日に行われた日本赤十字社山梨支部の指導者の総会でも、人道の精神による「自助・共助・公助」によるいじめ防止や保護者との連携について発表し、多くの方々から「素晴らしい実践だ」と声をかけて頂きました。これらの成果は、生徒の努力と教職員・保護者等が協働した成果です。ありがとうございました。

令和5年度は、「コミュニティ・スクールへの準備」が重要です。いじめ・不登校・学力の向上、働き方改革等の教育課題は、教職員の力だけでは改善できません。山本会長をはじめとする役員の方々・保護者や地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、「学校運営協議会」の設置準備をし、「より良い学校教育を通して、より良い地域づくりをする」というコミュニティ・スクールの主旨を実現していきたいと思っております。今年もよろしくお願い致します。



## PTA副会長 佐藤 靖行さん

本年度、PTA副会長を仰せつかりました。佐藤靖行と申します。PTA会長、各専門部長、理事の皆様と協力してPTA・保護者活動を盛り上げていけたらと思っています。私自身もこの伝統ある道志中学校で青春時代の3年間に先生方から志を学ばせて頂き、今の自分があると思っています。時代は移り、在学中とは大きな変化が世の中や、またこの道志村にも起きています。少子化や教員不足、新型コロナウイルスの5類移行後の新たな生活への対応などの心配が広がる中、学校教育や運営に尽力していただいている先生方に感謝いたします。この道志中学校を学び舎に、現在様々な刺激を受け、時には喜び、時には憂い、全力で青春時代を泳ぎ回って今後大きく成長していこうとしている若鮎たちのために、PTA活動が少しでも力になればと思っています。

1年間PTA活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

## PTA副会長 佐藤 将也さん

令和5年度、PTA副会長を務めさせていただくことになりました佐藤将也です。

自分自身初の大役を仰せつかり、至らぬ点もあると思いますが、全力で頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

今年から娘は中学生になり、気持ちを新たに学校生活を楽しんで過ごしています。中学校3年間は、勉強もレベルアップし、部活動も始まり、仲間と協力し合いながら考え学ぶ機会も多く、成長できる大切な時期だと思っています。

子ども達には自ら考え、気づき、実行する力を身につけ、主体的に行動できるようにしていく中で、学校生活を楽しく過ごしてもらいたいと思います。

子ども達が最高の時間を過ごすことのできるよう、保護者・先生方が一丸となり、頑張っていきたいと思っていますので、ご協力の程宜しくをお願いいたします。

『ONE FOR ALL ALL FOR ONE』で頑張っていきたいと思います。

## PTA生活部長 池谷 昌久さん

コロナウイルス感染症も終息を迎えないまま、日常生活に戻りつつある今、病にしても、不意に起こる災害にしても「自分の身は自分で守る」ことが必要な時代です。自分を守りつつ、周りにも目を向けることの大切さを、去年の救急救命法などを通して学ばせていただいていることに対して、先生方をはじめ地域の方々に感謝しています。

子ども達は1日の大半を学校で過ごしています。だからこそ、学校が居心地が良い場所、安心できる場所であってほしいと願っています。子ども達が充実した1年を過ごせるよう、先生方と保護者と協力していきたいと思っています。よろしくお願い致します。

## PTA体育部長 水越 寛さん

今年度、体育部長をさせていただくことになりました水越寛と申します。

今年に入りコロナも落ち着き、5月には5類に引き下げられます。ようやくコロナ前と同じような生活が徐々に送れると思います。子どもたちの学校生活また、PTA活動も少しずつ盛り上げることができればと願うところであります。

体育部の取り組みとしては、例年通りマラソン大会の手伝い補助なので、先生方に協力して子ども達が楽しく安全に走れるようサポートしていく考えです。また、環境整備作業につきましても、働き方改革の一環としてPTAの活動としてはしないということなので、保護者として協力できればと思います。その他、体育部としては若鮎祭などで協力し、1年を通して学校の教育活動に、先生方・PTAの皆様と連携をとりながら、協働していきたいと思っています。



## PTA文化部長 佐藤 好起さん

少子化の波は、道志村も例外ではなく、自分が中学生だった頃の1クラスが全校生徒数という時代になっています。しかし、それをマイナスに考えるのではなく、先生方に生徒一人一人をしっかり見ていただける学校になっていると思うと、それが他にはない道志村の学校教育の良さだと言えます。親として子供たちが明るい未来を創造できるよう少しでも力になればと考えています。またそのきっかけの一つになればということで今年度もキャリア講話会を計画しており、道志村で頑張っている職業の方々をお招きしたいと思っています。最後に、子供たちのための学校づくりが基本であるということ忘れず、先生方との連携を密にしていきたいと考えていますので、ご協力をお願い致します。

## PTA 1 学年部長 渡邊 恵子さん

今年度PTA1学年委員長をさせて頂く事になりました渡邊恵子と申します。皆様にご迷惑をお掛けしないよう精一杯楽しく活動していきたいと思っております。宜しくお願い致します。

新年度が始まって2週間が経ちました。慣れない毎日で親子共々戸惑う事が多く試行錯誤の日々ですが、子供達にとって有意義な学校生活になる事を切に願っています。

1学年スローガンone teamの元、皆で楽しい事や困難な事を共有して、自分のペースで全力で進んでいって欲しいです。楽しく過ごしてくれたら親としては本望です。

最後になりましたが校長先生を始め、諸先生方日頃から子供達へのご指導本当にありがとうございます。

## PTA 2 学年部長 渡辺 江利子さん

今年度、文化部2学年副部長を務めさせていただくことになりました渡辺江利子です。

昨年度より始まりました文化部の主な活動でもあるキャリア講話について、新たな時代を生きていく子どもたちにとって、自己の個性を知り、能力(好き・得意)を伸ばし、また苦手なことにも少しずつ向き合いながら、将来選択する仕事に何を求め、どのように生活していきたいかをイメージし、視野を広げるきっかけとなるのがこの活動であると考えます。

道志中学校の子どもたちが、職業の魅力・役割・働くことの意義を学ぶ良い機会となることを願いながら、先生方、PTA役員の方々、文化部のメンバーとともに頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞご協力の程、よろしくお願い致します。

## PTA 3 学年部長 白井 万里さん

今年度3学年委員長になりました、白井万里です。義務教育もいよいよ最後の1年となってしまいました。

子ども達も毎年毎年確実に、体も心も大きくなり、その度、色々なことを思い生徒同士助け合い、先生方に相談にのってもらいながら学校生活を過ごしてきました。

目標をたて、それに向かってチャレンジする。この道志中での出来事が人生の糧となるように試行錯誤しながら、生活して行ってほしいです。子ども達のパワーをもらいつつ、大人に向かっていく子ども達を応援したいと思います。

親御さん方、先生方、子ども達のために健康に気をつけて過ごしていただきたいと思っております。



## 新しい先生方の紹介

### 三浦 公太郎先生（数学科 前年度 西桂中）

3月に道志中学校へ赴任のごあいさつに伺う時のことです。新しい生徒と新しい職場の出会いでも緊張していました。色々な想像を膨らませながら道志みちを車で走ると美しい桜が出迎えてくれました。その桜が歓迎してくれているように思え、体から余計な力が抜け安心できたことを覚えています。実際に生徒の皆さんと対面したときには、素直な生徒の皆さんが温かく迎えてくれました。この美しい土地で生徒の皆さんと共に高め合い、学び合えると思うと身が引き締まる思いでした。

失敗ごとも多くまだまだ不勉強なところがありますが、全力で道志中学校のお役に立てるよう努力して参りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

### 中山 明憲先生（英語科 前年度 忍野小学校）

今年度、忍野小学校と道志小学校からまいりました中山明憲と申します。道志中学校では平成29年度、30年度に勤務させて頂き、自分にとってとても思い出深い充実した時間になりました。またここで勤務できることができて、とても嬉しいです。昨年度まで3年間、小学校の外国語専科教員として勤務していたので、1年生から3年生まで関わりのある生徒であり、小学校から卒業後、どのような成長をしてきたのか、実際に見ることができて本当に感慨深いです。英語教員として外国語を話せる楽しさ、書ける楽しさなど英語のおもしろさを生徒たちに十分伝えられるよう、これから頑張っていきたいと思ひます。

よろしくお願い致します。



### 鈴木 ひろみ先生（社会科 前年度 勝山中）

初めまして、こんにちは。富士河口湖町立勝山中学校より参りました、鈴木ひろみと申します。出身は西桂町で、担当教科は社会科になります。西桂町は水と織物の町と知られ、富士山がよく見える緑豊かな山に囲まれています。そんな故郷と似ている自然豊かな道志村で教育活動を行えることをとても嬉しく感じています。地域の伝統や文化を大切に、生徒一人一人に故郷の良さを伝えられるように、社会科教員として尽力したいです。

よろしくお願い致します。

### 組谷<sup>くみや</sup> 翔平先生（理科 前年度 一宮中学校）

初めまして、笛吹市立一宮中学校からまいりました、組谷翔平と申します。出身は笛吹市にあります春日居町というところ。桃とブドウの栽培が盛んで、私の実家の周りにも畑がたくさんあります。道志の豊かな自然に囲まれて生活を送れることを、とても嬉しく思います。子どもたちに理科のロマンを伝えられるように、一人でも多くの子どもが科学好きになってもらえるように全力を尽くします。そのために、私にできることは何でもしたいと思っています。私自身もさらに指導力を向上させ、子どもたちが科学的に探究する能力を身につけられるよう尽力いたしますので、どうかよろしくお願い致します。



### 外川<sup>まゆ</sup> 真夢先生（体育科 大学卒業後本校へ）

今年度より道志中学校で保健体育科を担当させていただくこととなりました外川真夢です。私の好きな言葉に「置かれた場所で咲きなさい」という言葉があります。中学生の時は、この言葉を聞いてその状況に我慢しなさいと言われていた気がしてあまり好きではありませんでした。しかし、渡辺和子さんの「置かれた場所で咲きなさい」を読んで、今では置かれたところこそが、私自身の居場所であると思っています。また、自分の今までの過程があり、それを支えてくれた人や環境があるからこそ、花を咲かせることができていると思っています。

道志中の皆さんが素敵な花を咲かすことができるように、精一杯サポートしていきたいと思っています。1年間宜しくお願いいたします。

